

A D - 4 3 7 6

ロートセル・トランスファー・スタンダード

# 取扱説明書

**AND** 株式会社 **イー・アクト・デイ**

imno-AD4376-146j-V1

# AD-4376 取扱説明書 正誤表

(146-1A-IJ 用正誤表)

ロードセル・トランスファァー・スタンダード AD-4376 の取扱説明書 (146-1A-IJ) に記述されている「動作時間」に誤りがあります。

本正誤表のとおり読み替えてご使用ください。

1 ページ「2. 仕様」の動作時間を以下のように変更してください。

(誤) 動作時間 S006F 電池にて連続 20 時間以上

(正) 動作時間 連続約 20 時間以上

注意

動作時間は新品の 006P 型乾電池を使用した値です。

電池は付属品として同梱されておりません。

性能及び電池寿命に影響がありますので、古い電池の混入が無い様に、

4 本とも同一メーカーで同一製品の新品を使用してください。

1WMPD4003349

## 概 要

AD4376はロードセル専用の、mV/V発生器（ダミーロードセル）です。

$\frac{1}{10000}$  のリニアリティを持ち、ロードセルインジケータのリニアリティチェックや、インジケータと組み合わせてロードセルの mV/V のチェック等を簡単に行うことができます。

## 仕 様

入力電圧 0～18V

出力電圧 0.0000 mV/V～3.9999 mV/V

確 度 0.01% of セット値±0.0002 mV/V  
(23℃±5℃)

設定範囲 0.0000 mV/V～3.9999 mV/V

設定ダイヤル

5桁 +  $\frac{4}{10}$  桁

電 源 内蔵バッテリー 006P 9V×4  
LOW BATT INDICATOR 有

入力インピーダンス 約390Ω

出力インピーダンス 約350Ω

動作時間 S006F電池にて連続20時間以上

外形寸法 300×125×80 W×H×D

## 使用方法

ロードセルの mV/V のチェックについて

次の通り行えば、ロードセルの mV/V 及びインジケータのチェックが出来ます。

- ① ロードセル及びインジケータを設置し、分銅テストを行います。
- ② その後ロードセルのケーブルとインジケータを切り離します。
- ③ インジケータに本器を接続します。
- ④ 本器のダイヤルでインジケータの表示が0になるよう合せます。

- ⑤ ゼロになった値が、ロードセルにかかっている初期荷重（風袋）です。

初期荷重値は次の式より求めます。

$$\text{初期荷重} = \frac{\text{現在測定した } mV/V}{\text{ロードセルの定格 } mV/V} \times \text{ロードセルの定格重量値}$$

これで重量値0の時（風袋のみ） $mV/V$ が求まりましたので、その $mV/V$ を記録しておきます。

- ⑥ 次にインジケータが、そのはかりの最大重量値の表示になるよう本器のダイヤルであわせませす。例えば、1 tのはかりでしたらインジケータが1.000 tと表示を行うようにあわせませす。

- ⑦ その時の $mV/V$ が全重量を乗せた時のロードセルのひずみ出力です。

これによりロードセルにかかっている全重量値がわかります。

$$\text{全重量} = \frac{\text{現在測定した } mV/V}{\text{ロードセルの定格 } V/mV} \times \text{ロードセルの定格重量値}$$

これで全重量時の、 $mV/V$ が求まりましたのでその $mV/V$ を記録します。

以上の操作を行っておけば次のことが非常に便利になります。

(a) インジケータの交換の時

古いインジケータを新しいインジケータに交換する時には、本器があれば分銅テストが不要となります。

新しいインジケータを十分ウォームアップします。少なくとも30分以上通電して下さい。

本器を新しいインジケータに接続して下さい。記録してある重量ゼロの時の $mV/V$ を本器にセットして下さい。

表示がゼロになるよう重量インジケータのゼロ点をアジャストします。

次に最大計量値時の $mV/V$ に本器をセットし、インジケータが最大計量値を表示するようスパンをあわせませす。

以上ゼロスパンをあわせませた後、ロードセルとインジケータを接続します。

(b) 初期荷重及び計量値がわかっている時の、インジケータの粗調整が簡単に行えます。

初期荷重値を  $mV/V$  に次の式より求めます。

$$mV/V = \frac{\text{初期荷重値}}{\text{ロードセル定格荷重値}} \times \text{ロードセル定格荷重 } mV/V$$

求めた  $mV/V$  を本器にセットし、インジケータの表示を 0 にします。

計量値はわかりますから次の式により総重量時の  $mV/V$  がわかります。

$$mV/V = \frac{\text{初期荷重値} + \text{計量総重量}}{\text{ロードセル定格荷重値}} \times \text{ロードセル定格荷重 } mV/V$$

求めた  $mV/V$  を本器にセットし、インジケータの粗調整が行えます。